

とちぎ・アシスト!

2018

12号
3月

編集・発行人／栃木県障がい者スポーツ指導者協議会
事務局／栃木県河内郡上三川町三村364-4
事務局長 上野 悟
TEL 080-4163-5982 FAX 0285-56-6373
E-mail : tochigi-assist2010@softbank.ne.jp

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

UD FONT

栃木県障がい者スポーツ指導者協議会だより



第17回全国障害者スポーツ大会愛顔つなぐえひめ大会 開会式栃木県選手団入場行進 (写真: エックスワン)

10月28日から30日に亘り愛媛県松山市で行われた第17回全国障害者スポーツ大会に、STT (サウンドテーブルテニス) の選手として参加した星野幸彦さんのアシスタントとして、初めての大会参加となりました。大会の状況を皆さんにお知らせ致します。星野さんは目に障害を持つ方なので十分なフォローが出来ないのではないかと不安と、どんな大会となるのかの「わくわく感」で一杯でした。開会式の当日は、台風の影響で雨中の開催となりましたが、皇太子殿下のご出席の下会場行進では愛媛の皆さん方の熱いおもてなしで歓迎してくれた姿に、心から感動が沸き上がりました。あの感動は今後忘れることがないものとなりました。また宿泊施設から1分とかからない場所は、あの有名な道後温泉でしたし、街中は城下町として栄えた様子を残した情緒豊かな城址公園が、物静かな雰囲気をかもし出していました。視覚にハンデを持つ星野さんには異国の地の風を感じて頂けたと思っております。今大会では栃木県として「58名」が参加しました。大会の成績としては「金:10個」「銀:10個」「銅:12個」という大変輝かしい結果を持ち帰ることが出来ました。なかでも陸上競技の部(砲丸投げ)では青木龍太さんが大会新記録、また水泳の部(50m背泳ぎ)でも大島茄巳琉さんが大会新記録と、選手の皆さんは大奮闘でした。さてSTTの試合状況ですが、初戦は広島県の方と3-0と勝利でしたが、最終戦は北海道の選手で早いサーブが特徴と思って臨んだ試合でしたが、聞き及んでいたものとは対照的な今にも止りそうなゆるゆるサーブの持ち主で、星野さんもリターンでミスを連発するなどしてフルセットまで持込まれました。そのフルセットでも序盤は相手にリードを許す展開となり大変ご苦労された星野さんですが、普段の練習の成果が徐々に発揮し始めた中盤に逆転に成功し「金メダル」を獲得することができました。白熱した試合を制した勝利でしたので、試合後は星野さんと2人で反省の会話と金メダル獲得の余韻に浸りました。その夜は当然街に繰り出していたので、我々を空港で出迎えてくれたのは愛媛県庁の職員を筆頭に学生ボランティアの方々に、5日間笑顔で親身になって対応頂きましたので、何不自由なく最終日を終わることができたのは彼らの支えがあったのものでした。心から「ありがとう!」と思う気持ち一杯です。この体験は来る栃木県大会に反映したいものです。

宇都宮市・河内ブロック所属 深谷明功

栃木県障がい者スポーツ指導者協議会 会長 郡司 原之
(指導協)

挨拶

会員の皆様には、平素は障がい者スポーツの指導等につきまして、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。お陰様で会長職2期目を終わることができそうです。力不足ではありますが会員皆様と共にこれからも歩いて行けるよう更なるご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

最近の世論調査において「障害者差別解消法」が77.2%の国民に知られていないという残念な結果が発表されました。東京オリンピック・パラリンピック開催を控えていますので国民に周知されノーマライゼーション、共生社会の実現が叶うことを期待します。

さて、我々指導協指導者にとって、東京オリパラは勿論のこと、2022年の全国障害者スポーツ大会（全スポ）栃木大会（スローガン「いちご一會とちぎ大会」）を控え、来年度より県が主導で各種事業を増やすように予算化しているなど、取り巻く環境が大きく変わろうとしています。この機会をとらえて、地域で親しむスポーツや競い合うスポーツの拡大充実は勿論のこと、我々指導者の成長、活動の活性化が図れるよう、指導協としても今後も取り組んでいきたいと考えています。例えば、皆様のご意見から、アカデミックな座学「精神障害」「発達障害」及びその指導法などの講座を企画したいと思っております。また、現在、指導協専用のホームページがなく、栃木県障害者スポーツ協会（スポ協）のご好意でホームページの一部を間借りしておりますが、今後も積極的に情報発信をしていきます。県スポ協からも情報が発信されますので、随時チェックをしてご協力のほどお願いいたします。

次に栃木県指導協会員数が大幅に増加し、直近9月付では381名から441名になりましたが、会長としてお願いしたい点が2つございます。今年度の総会でもお話しいたしましたが、1つは日本障がい者スポーツ協会全国会議で注意喚起があった「ガバナンス（組織統治）」についてです。ドーピング問題は世間にもよく知れ渡っていますが、競技選手による賭博事件でオリンピック出場停止に発展しその競技団体がダメージを受けたこと等から、組織の一員として指導者の一人一人がモラル・基礎ルールを守っていくことが大事となります。2つ目は個人が特に注意すべき点である「コンプライアンス（法令・規範遵守）」です。1、暴力・暴言・各種ハラスメント防止。2、個人情報漏洩防止。お酒の場は勿論のこと家族にも注意を払って下さい。3、ソーシャルメディア利用の注意。我々の周囲で起こる問題として「写真掲載を含む不適切な発信」です。SNSやフェイスブック等を利用する時、発信する前にもう一度確認をして下さい。何気なく撮影した写真の中の人に訴えられる、投稿した内容が拡散炎上してしまっは手遅れです。自分自身を守る為に注意をしていきましょう。

最後に、なかなか活動する場がない、情報が余りない等の不満のお言葉も聞きます。移動距離の問題もあり、地域ブロックでの活動を盛んにしたいと各ブロック長も頑張っております。是非blankがある方も含め積極的に声をかけて下さい。色々と課題がありますが今後も役員一同頑張りますので、ご協力ご支援ご指導よろしくお願いいたします。

ブロック紹介

○宇河ブロック（宇都宮市・上三川町）会員数 100 名
ブロック長 森川澄子 ・ 副ブロック長 深谷明功

少しずつですが活動が定着してきました。

さらなる会員の皆様のご協力、よろしくお願いします。

○芳賀ブロック（真岡市・芳賀町・市貝町・益子町・茂木町）会員数 24 名
ブロック長 中村肇 ・ 副ブロック長 水沼桂子

会員数は少なめですが、内容が濃いブロックとして活動中です。今年も頑張りますので宜しくお願いします。

○下都賀ブロック（栃木市・小山市・下野市・野木町・壬生町）会員数 101 名
ブロック長 渡辺みゆき ・ 副ブロック長 臼井博美

楽しく活動しましょう！

○塩谷・南那須ブロック

（矢板市・さくら市・那須烏山市・塩谷町・高根沢町・那珂川町）会員数 27 名
ブロック長 大金雪子 ・ 副ブロック長 池尻秀一

昨年度から定着してきました那須烏山市障がい者余暇活動支援事業へは他ブロックからも多くの指導者支援を頂き、とても活気ある活動を実施する事ができました。今後も「自ら楽しむこと」を忘れず指導者の向上に繋げてまいります。

○那須ブロック（那須塩原市・大田原市・那須町）会員数 100 名
ブロック長 君島紀子 ・ 副ブロック長 岩畑謙一

会員数が増え、指導員としての質の向上や経験を積むことが大切になってくると思います。地域での体験会や講習会をもち継続的に指導員が活動できる場所を作っていきたいと思います。

○上都賀ブロック（日光市・鹿沼市）会員数 38 名
ブロック長 広瀬浩

障がい者スポーツ教室やS・Oの交流会への参加等の活動を毎年行っています。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

○安足ブロック（佐野市・足利市）会員数 43 名
ブロック長 佐々木俊郎

東京パラリンピックや全国障害者スポーツ大会の開催を控え、ブロック別自主事業の活性化を図る必要があると思います。ブロック内の活動を積極的に展開して、指導員の活動の場を増やしていきたいと思います。

平成29年度栃木県障がい者スポーツ指導者協議会の活動風景



9月24日 県障害者スポーツ大会



9月24日 県障害者スポーツ大会



11月2日・3日 とちぎスポーツフェスタ



9月24日 県障害者スポーツ大会



10月14日 健康フェスタ



11月11日 ヒューマンフェスタ



11月11日 ヒューマンフェスタ

パラ駅伝inTOKYO2017 ベリーグッドとちぎ 優勝しました!!

監督 服部隆志 (栃木県障がい者スポーツ指導者協議会・芳賀ブロック所属)

平成29年3月12日、駒沢オリンピック公園陸上競技場及びジョギングコースでパラ駅伝 in TOKYO2017が開催されました。第2回目となる本大会では都県17チームが参加し、本県チームが優勝しました。

第3回大会は平成30年3月4日に開催されます。チーム一丸となって観客がわくわくするレースを展開したいと思います。応援をよろしくお願いいたします。



パラ駅伝 in TOKYO2017 の成績等

〈チーム成績〉

1位	ベリーグッドとちぎ (栃木県)	1時間21分47秒
2位	東京わくわくエンジョイ (東京都)	1時間24分12秒
3位	新潟コメット (新潟県)	1時間28分55秒

〈栃木県選手・役員の名簿〉

選 手		役 員	
第1区	加治佐博昭 (視覚障がい区間)	チーム連絡責任者	小金沢 茂
伴走	豊島 聡	監督	服部 隆志
第2区	熊倉 昂裕 (聴覚障がい区間)	聴覚障がい者サポート	北村 和久
第3区	二階堂 敬 (男子車椅子区間)	チームサポート	加藤 俊明
第4区	赤羽有紀子 (女子健常者区間)		
第5区	中川 壮気 (知的障がい区間)		
第6区	浅野 俊也 (肢体不自由区間)		
第7区	日向野聖隆 (男子健常者区間)		
第8区	大森亜紀子 (女子車椅子区間)		

Dr.大橋のワンポイント講座

栃木県県南健康福祉センター所長 大橋俊子 (医師、栃木県障がい者スポーツ指導者協議会副会長)



今回は、すぐに役に立つ「電話相談 #〇〇」についてまとめました。

●夜間の救急車適正利用のためにご活用ください!!

《「#〇〇」は局番なしで#からかけるとつながりますが、通話料は発生します》

#8000 ⇒ とちぎ子ども救急電話相談 ⇒ 全国共通

お子さんが急な病気やけがで心配なとき、ご相談ください。

家庭での対処方法などを看護師がアドバイスします (診断等の医療行為はしません)。

※月曜日～土曜日 午後6時～翌朝8時

日曜日・祝休日 24時間 (午前8時～翌朝8時)

※#8000あるいは☎028-600-0099

なお、野木町・小山市の一部、栃木市の一部では#8000から、茨城県の電話相談につながる地域がありますが、そのままご相談していただけます。

※緊急、重症の場合は、迷わず119番をご利用ください。

#7111 ⇒ とちぎ大人の救急電話相談 ⇒ 栃木県独自

大人 (概ね15歳以上の方) を対象とした、急な病気やけがで心配なとき、ご利用ください。

家庭での対処方法や救急医療の受診の目安などを看護師がアドバイスします (診断等の医療行為はしません)。

※毎日 午後6時～午後10時

※#7111あるいは☎028-623-3344

※緊急、重症の場合は、迷わず119番をご利用ください。

栃木県ボッチャ協会設立にあたり

会長 君島 紀子 (栃木県障がい者スポーツ指導者協議会・那須ブロック所属)

平成29年4月に栃木県ボッチャ協会を設立しました。今年度は県内各地でのスポーツ教室や体験会などでボッチャの普及に努めてまいりました。リオのパラリンピックの反響もあり、各地での体験者は障がいのあるなしに係わらず多く、関心が高いことが分かりました。脳性麻痺や身体に障がいがある方以外に発達障害の方たちにも勝敗がわかりやすいことやゲーム性を持たせてやれることで人気があるようです。

今後は、審判の養成、競技人口の拡大を目標に活動していきたいと思えます。また、日本ボッチャ協会への加入も含めた他県との交流や県内で活動をしている「とちぎボッチャスターズ」と協力して県内で大会を開けるようにと願っています。まだ体制が不十分ではありますが仲間と拡充していきたいと思えます。



栃木県卓球バレー協会設立にあたり

会長 木下 卓己 (栃木県障がい者スポーツ指導者協議会・下都賀ブロック所属)

平成29年4月に栃木県卓球バレー協会が設立されました。卓球バレーは、昭和49年頃、筋ジストロフィー症児のために、養護学校で始まった競技です。重い障がいのある人も、いっしょに楽しく体を動かせるようにと考えられました。子どもからお年寄りまで楽しめます。

卓球バレーは、卓球台が1台あれば、広い場所を使わなくても、多くの人数ができます。また、移動が出来なくても、座位のまま、障がいの種別・重症が違う人たちと一緒に協力してできるという特色があります。2チーム12人が、1つのボール追いかけているうちに、家族のようになり、みんなで和やかに楽しみ、競技終了時には、もう一度やりたいという気持ちにさせるスポーツです。

皆様には、今後とも栃木県の卓球バレーの普及にご理解・支援をよろしくお願ひします。



全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会・ とちぎスポーツフェスタ 2017 障害者スポーツ体験交流会に参加して

内田 吉則 (栃木県障がい者スポーツ指導者協議会・芳賀ブロック所属)

昨年7月に私は、福井県越前市にて開催されました「平成29年度全国障害者スポーツ大会障害区分判定研修会」に初めて参加をさせて頂き、全国から集結された受講者の皆様方と共に、様々な障害区分のケースをあらゆる角度から課題を研究し、正しい区分判定を行う講義を受講いたしました。

研修会を通じて、各競技別の競技規則及び障害区分、適正な判定基準、事例検討等を中心に学習し、それらを広く知識としてマスター出来た事、学友として受講者の皆様方との素晴らしい出会いが得られた事は、私にとりまして見聞を広められ、新たな絆を深められた事への感謝の気持ちでいっぱいであります。

また、昨年11月には、宇都宮市で開催されました「とちぎスポーツフェスタ2017障害者スポーツ体験交流会」にボランティアスタッフとして参加させて頂き、私はボッチャコーナーを担当いたしました。「ボッチャ」は一昨年のリオデジャネイロパラリンピックで日本代表チームが銀メダルに輝き、近年では全国的に盛んになってきている障がい者スポーツの人気種目として注目されていることから、体験交流会でも多くの参加者が訪れ、実際に「ボッチャ」を体験された参加者の皆様より『一緒にプレーして楽しかった!』、『ボールの転がし方が難しかった!』、などの生の声を聞く事ができ、老若男女が遊び心を持ちながら気軽に参加が出来る「ボッチャ」が今後より一層障がい者スポーツとして確立され、東京2020パラリンピック競技大会では日本代表チームが金メダルに輝くことに期待しております。

そして、私自身もこのような研修会や体験交流会に参加した貴重な経験を十分活かしながら、今後の障がい者スポーツにおける指導者の一員として役割を果たしつつ自己啓発並びに先見の明に努め、2022年本県開催の「第22回全国障害者スポーツ大会」においても、大会が成功裏に導けられるよう一生懸命頑張っていきたいと思っております。

平成30年度の主たる行事

- 第37回栃木県障害者卓球選手権大会 <未定>
- 第14回栃木県障害者スポーツ大会 <9月最終日曜日>
- 第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」<10月28日(土)~30日(月)>
- とちぎ健康フェスタ2018 <未定>
- とちぎスポーツフェスタ2018障害者スポーツ体験交流会 <未定>
- ヒューマンフェスタとちぎ2018 <未定>
- 第10回栃木県障害者コントロール・アタック大会 <未定>

平成29年度事業実績報告

※各ブロック活動報告は省略します。

期 日	事業内容	会 場
平成29年4月9日	第1回理事会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
5月14日	総会 研修会（ボッチャ、卓球バレー）	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
6月3日～4日	第17回全国障害者スポーツ大会グランドソフトボール競技 関東ブロック地区予選会	宇都宮市道場宿緑地グランド
7月9日	第36回栃木県障害者卓球選手権大会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
7月30日	臨時理事会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
9月24日	第13回栃木県障害者スポーツ大会	栃木県総合運動公園ほか
10月14日	とちぎ健康フェスタ2017	とちぎリハビリテーションセンター
10月28日～30日	第16回全国障害者スポーツ大会（愛顔つなぐえひめ大会）	愛媛県
11月2日～3日	とちぎスポーツフェスタ2017障害者スポーツ体験交流会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
11月11日	ヒューマンフェスタとちぎ2017	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
12月9日	第2回理事会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
平成30年2月	会報「アシスト第12号」発行	
2月10日	第10回関東ブロック障がい者スポーツ指導者研修会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
3月18日	第9回栃木県障害者コントロール・アタック大会	とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
平成29年度（5月～11月）	障害者スポーツ教室に指導者派遣（延べ58名）	県内12市町（15教室）
平成29年度（6月～12月）	障がい者スポーツ初級指導員養成研修会に講師派遣（延べ11名）	とちぎ福祉プラザほか

平成30年度総会及び研修会の案内

【日 時】 平成30年5月20日（日）

- ・ 総 会：10：00～12：00
- ・ 研修会：13：00～15：00

【会 場】 とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター（わかくさアリーナ）会議室

【議 事】

- 1 平成29年度事業報告及び収支決算報告
- 2 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- 3 その他

【研修会】 内容が決まり次第、ホームページに掲載いたします。

※総会及び研修会の案内は、改めて通知いたしませんので、御承知置きください。

【事務局】 上三川町三村364-4 事務局長：上野 悟

TEL：080-4163-5982 FAX：0285-56-6373

※各ブロック、事務局からのお知らせは、『栃木県障害者スポーツ協会』ホームページで随時掲載しています。

【ホームページアドレス <http://www.tochi-shinkyō.org/spo.html>】